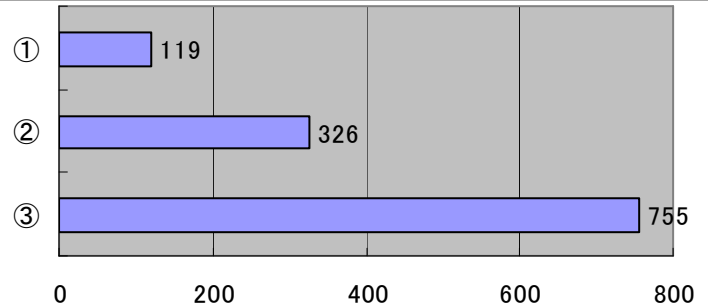


②市民向けアンケート調査結果（市民参加のまちづくりに関する意識調査アンケート）

回答者数 1200名

問1（1）市民の意見を聞く「審議会・委員会」が行政によって設置されていることを知っていますか。

①よく知っている	119	9.9%
②聞いたことはある	326	27.2%
③知らない	755	62.9%
合計	1200	100.0%



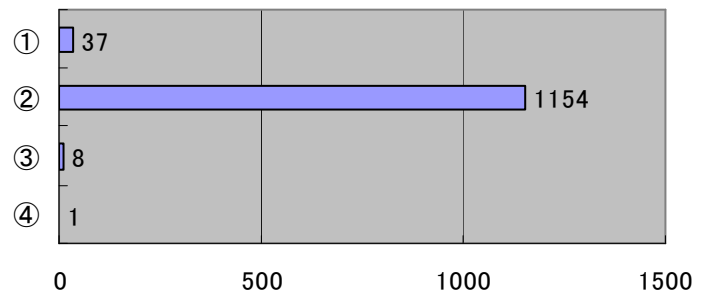
※①②に○をした場合

（2）どのような方法で知ったり、聞いたりしましたか。

- ・マスコミ報道（38）
- ・新聞（45）
- ・今治CATV放送（6）
- ・今治コミュニティ放送（7）
- ・愛媛県広報（3）
- ・今治市広報（146）
- ・今治市ホームページ（10）
- ・マイタウン（9）
- ・雑誌
- ・市民団体から聞いた（9）
- ・校区の会で聞いた（2）
- ・家族から聞いた（7）
- ・知人、友人から聞いた（81）
- ・学識経験者である知人から聞いた
- ・知人が委員として参加している（5）
- ・職場で聞いた（7）
- ・今治商工会議所からの情報
- ・今治市社会福祉協議会からの情報
- ・今治市議会議員から聞いた
- ・行政職員から聞いた（10）
- ・合併時の説明会で知った（3）
- ・関係者から聞いた
- ・学校の授業で聞いた（4）
- ・今治新都市開発事業の件で知った
- ・選挙時の公約の中で知った
- ・民生委員の活動の中で知った
- ・団体の代表として参加したことがある（3）
- ・実際に参加したことがある（12）
- ・現在、審議委員を委嘱されている（5）
- ・以前アンケートが来た

問2（1）市民の意見を聞く「審議会・委員会等」に参加したことはありますか。

①委員として参加した	37	3.1%
②参加したことはない	1154	96.2%
③その他	8	0.7%
④無回答	1	0.1%
合計	1200	100.0%



- その他
- ・傍聴に行った。
 - ・今治新都市土地利用見直し委員会の際、アンケートに協力した。
 - ・関係者と話し合いをした。

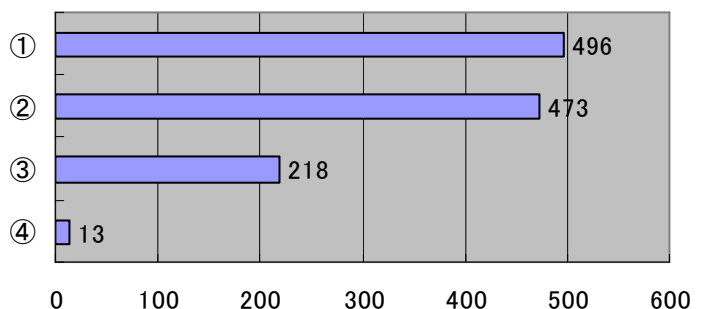
※①に○を付した場合

(2) 参加しての感想をお聞かせください。

- ・皆が活発に意見を出し合い、有意義な時間が過ごせた。
- ・一つの目標に向かい、頑張って達成できたことがうれしいと思った。
- ・旧町村での会と比べれば内容が濃かった。
- ・議論を戦わせた会であった。
- ・勉強したことを、今後に生かしたいと思った。
- ・市民公募が多い会や女性が多い会は意見が活発で、結果に影響した。
- ・委員をしていた知人の話では、男性よりも女性委員が多い方が、意見が多いそうだ。
- ・色々と意見が違うので、難しいと感じた。
- ・地域の意見が出にくいと思った。
- ・委員の個人プレーのような発言になり、問題点が見えなくなる時があった。
- ・委員が本音で話していないという印象を受けた。
- ・各委員の間の温度差がありすぎると思った。
- ・意見が反映されているのか疑問を感じる。(2)
- ・意見がいかされるのは、難しいと思った。(2)
- ・行政のペースで進めすぎだと思った。
- ・意見は参考程度。決まった時間内、もともと決まっていることが承認されるだけだと思った。
- ・行政サイドで会の流れを作っており、意見を掘り下げて検討しようとしてくれなかった。
- ・筋書きができており、セレモニーとしてやっている感じがした。行政の意見が取り上げられ、市民の意見は反映されていない。まさに「タウンミーティング」の状態だった。(5)
- ・行政のアリバイづくりという印象を受けた。何の役にも立っていない気がしている。(2)
- ・行政側の提案した計画、結論への賛同を得るための会の運営のように感じ、「市民参加」には程遠いと思った。(5)
- ・事務局案を修正、否定しにくい雰囲気があった。反対意見に耳を傾けようとしない行政側は反省すべきだと思った。
- ・提案する事項は、複数の課が連携して取り組むべきことが多いが、実際は、行政内部の横のつながりは見えてこなかった。
- ・市長不在を感じた(最初にあいさつしただけ)。
- ・儀礼的で形式だけ優先した内容だった。
- ・知識なきところにアイデア無し。肩書き等で集めたメンバーでは議論すらない。
- ・委員の人選に問題があると感じた。
- ・行政が依頼した委員は行政の考えに賛成の方が多いのか、発言、提案がない。公募にすべき。
- ・合併前に参加した。結論が最初からあり、行政が市民参加の形を整える為の会合であった。大変苦々しい思いをした。
- ・出た意見が市長や上席理事者に届くようにすべきだと思う。
- ・せっかくまとめても、実行に移すスピードに問題がある。時代遅れになると思う。
- ・出された意見、対策が次年度もまた出されることもある。成果が見える討議をし、期限付きの実践につなぐべきだと思う。
- ・知人(今治市とは縁の無い人)が学識経験者の立場で委員として参加しているが、他人事のように話している。「これでいいのか」と思った。
- ・複数の課から委員就任の依頼がある。
- ・自分の活動と関係がない領域の依頼があり、「もっと適切な人がいるので探してください」と言ったことがある。
- ・フレッシュさがない。女性、若者が少ない。
- ・土地柄、高齢者が多く、シナリオどおり進んだ感じでおもしろくなかった。(2)
- ・市の職員の意識に本気でやろうとするものが感じられないことが多々あった。

問3 (1) 今治市をよりよいまちにするための会合があれば、参加したいですか。

①参加したい	496	41.3%
②参加したくない	473	39.4%
③その他	218	18.2%
④無回答	13	1.1%
合計	1200	100.0%



(2) 回答を選んだ理由を具体的にお聞かせください。

【参加したい】

- ・自分たちが住んでいるまち、生活が良くなってほしいから。(76)
- ・子ども達、そして老後の自分が安心して住めるまちにしたいから。(3)
- ・今治市が好きだから。
- ・人口減少、少子化、不景気など、不安材料があるが、活気あるまちになってほしいから。(8)
- ・若者が多い、元気なまちにしたいから。
- ・今治の衰退が気になるから。
- ・今のままでは夕張市のようになってしまうから。
- ・今治新都市開発事業など、未来の負担になるような政策が、市民がよく知らない場で決められてしまうことに不安を感じるから。(3)
- ・行政職員として、市を盛り上げたいから。
- ・現状に納得できないから。
- ・まちづくりに興味があるから。
- ・市民参加が基本だと考えているから。(3)
- ・市民参加のない行政運営は、立ち行かなくなると思うから。
- ・市民参加の機会があるなら参加してみたいから。協力したいから。(5)
- ・何も言わないで大変なことになるような気がするから。
- ・一人一人が意識を持ち、意見を重ね、実行していきたいから。(2)
- ・市民として当然だから。今治市で仕事、生活をしている限り、当然だと思うから。(5)
- ・人任せにしていたが、自分の意見が役立つ場合もあると思ったから。(2)
- ・行政任せでは活性化されないと思うから。(2)
- ・市民が行政政策に関与することは民主主義の根幹であると考えから。(2)
- ・間接民主主義を補完する上で重要だと思うから。
- ・出席経験があるが、中途半端な気がするから。
- ・市民の声を聞く場が必要だと思うから。(2)
- ・行政に対し、直接意見を言う機会は大切であるし、そういうチャンスはあまりないから。
- ・市民の生の声を届けたいから。
- ・ニーズを知りたいから。
- ・課題を届けたいから。
- ・今治市民の意見を代表して話したいから。
- ・自分の意見を届けたいから。意見が役に立てばと思うから(14)
- ・色々な活動を提案したいから。
- ・まちの活性化のためには、市民レベル、民間レベルの会合が必要だと思うから。
- ・地域活性策の具体的方法を検討したいから。
- ・どのような内容で話しているのか、見たり、聞いたりしたいから。(19)
- ・報道は具体性に欠ける。具体的に知りたいから。
- ・情報が不透明である。議論の進捗状況が知りたいから。
- ・市政の見直し案等に参加し、情報を入手したいから。(4)
- ・市政に関する情報公開が格段に進んだとはいえ、まだまだ不十分な点もある。市民意識とかけ離れた行政施策(特に今治新都市開発事業)を許容する土壌を作ったことを反省し、議会とは別の視点から、市民、生活者の立場で行政に対し前向きな提言をする場があれば参加したいから。
- ・行政に都合のいい委員人選をしていると聞いた。人選について知らない方がほとんどであることに不信と不安の念を抱いたから。
- ・誰が出席しているのか見てみたいから。
- ・目的が明確で、実現に向けた話し合いがなされる会合であれば意義が大きいと思うから。
- ・話し合いの内容に興味があるから。(12)
- ・参加経験がない。参加し、みんなの考えを聞き、また、自分の考えも練りたいから。(9)
- ・多くの人たちの意見を聞くことができるから。
- ・よりよいコミュニケーション、情報交換が不可欠だと思うから。
- ・年齢や職種により様々な意見が出ると思うから。
- ・税金を有効利用したいから。(2)
- ・行政が必要の無いものを作っているから。
- ・市民の思いとは違う市政が行われているから。
- ・行政運営、考えについて知りたいから。(5)
- ・市民の意見と行政との意見のギャップを考えてみたいから。
- ・行政職員や教員は目に見えないところで何をしているのかわからないから。
- ・年齢的に余裕が出てきたから。
- ・合併後、高齢化、過疎地が進む心配があるから。
- ・合併後、市民活動、地域活動に制限があるような気がするから。(3)
- ・合併後、地域のつながりが薄くなっているような気がするから。
- ・合併後、マイナス意見しかないのよ、よくなるようにしたいから。(4)
- ・恵まれない人たちのために頑張りたいから。
- ・合併後、旧市内と島嶼部との差がいろいろな面で大きく、統一してほしいから。

【条件付だが、参加したい】

- ・参加しやすい開かれた環境が整えば参加したい。
- ・参加しやすい呼びかけがあれば参加したい。(2)
- ・積極的な誘いがあれば参加したい。
- ・広報で情報が載っていれば、出席を考える。
- ・市民の声に答えてくれるなら参加したい。(8)
- ・意見交換、集約ができるのであれば参加したい(2)
- ・課題解決につながるのであれば参加したい。本当に活性化につながるなら参加したい。(4)
- ・よいまちになればと思っているが、真剣に考えたことが無かった。できる事があれば協力したい。会合参加ではなく、書面での参加はどうか。
- ・開催場所による。(6)
- ・時間が取れば参加したい(32)
- ・機会があれば参加したい。(11)
- ・趣旨に賛同できれば参加したい。(33)
- ・興味が持てる内容なら参加したい。(20)
- ・どのような成果を目指しているかによる。
- ・具体的な内容がわからないと参加しづらい。(2)
- ・目的、運営方法により、参加意思は決まる。
- ・必要とされていること、自分にできることを考えるきっかけがほしい。
- ・よくわからない。何をやる会合か、教えてもらう機会があれば参加しやすいと思う。(2)
- ・広域のことでなくもっと身近な地域のことを考える会合であれば参加したい。
- ・内容による。合併後、知らない地区も多く、また興味にもより、ケースバイケースだと思う。
- ・何か重大なことが起こったときに参加したい。
- ・出ないといけない場合は参加したい。
- ・「すすんで」というわけではないが、一市民であるから。
- ・学生でも構わないのなら参加したい。(2)

【内容により、参加したい】

- ・ボランティア活動関係のことなら参加したい。
- ・障害者雇用を増やすための会合があれば参加したい。
- ・精神障害者雇用の受入態勢整備に興味あり、そのための会合があれば参加したい。
- ・子ども達にとって重要な会には参加したい。
- ・体育館、公会堂等のハード施設を充実させたい。
- ・中心市街地を繁栄させたい。
- ・伝統の街の灯を消したくない。
- ・税金の使い方、今治新都市開発事業について、意見がある。(2)
- ・福祉に興味がある。(2)
- ・子どものための防犯に関心がある。
- ・市民の憩いの場をつくりたい。

【参加したくない】

- ・具体的な議論の内容が分からないから。(13)
- ・具体的な身近な内容であれば参加したいが、抽象的な内容なので、時間の無駄だと感じるから。
- ・広範な市域で、全体が把握できないから。
- ・実りある議論が成されないから。
- ・会が形骸化しているから。(2)
- ・参加者も審議内容も閉鎖的だから。
- ・現実性に欠けるように感じるから。
- ・参加者は経営者や団体代表などで一般市民の声を反映するシステムとは思えないから。
- ・同じメンバーが様々な会に参加している様子が入っていきにくいから。なじめるか不安。(3)
- ・今更という感じがするから。
- ・意見が反映されにくいから。意見が尊重されないから。(組織は崩せないと思う。)(18)
- ・今治市をよくするのは、行政や議会議員の役割だと思うから。
- ・上の方の意見が通り、かなうことが無いから。
- ・会合に参加しても、市民の意見は通らず、住みやすくなるとは思えないから。
- ・一市民の力では参加しても何も変わらないから。(10)
- ・聞いて終わり。「市民が参加した」になるような気がするから。(2)
- ・意見はあるが、参加しようとは思わない。
- ・行政の方針(事務局案)が重視されるから。(3)
- ・行政が市民の意見を聞くとはいえないから(今治市に期待していないから、特に合併後は顕著だと思うから)。(12)
- ・先に何事も決まっている。ポーズだけ(口だけ)でばかばかしい。
- ・今治新都市開発事業を進めるという行政の考え方のレベルが低いから。
- ・提案したことが全く反映されず、失望したから。
- ・想定された筋書きとは違う意見を言っていると、委員に選ばれなくなった経験があるから。
- ・市民参加というものが具体的にわからないし、目に見えて変わるのか疑問があるから。
- ・話を聞くだけでは意味がないから。(2)

- ・興味がないので進んで参加しようとは思わないから。(11)
- ・実感として考えられないから。
- ・市の現状がよくわかっていないから。(2)
- ・具体的なことが理解できないから。
- ・あまり知らないので自信が無いから。
- ・自分が参加しなくてもいいと思うから。
- ・参加者が勉強不足だから。
- ・難しくて意味が解らないから。(12)
- ・積極的に参加するほどの意見を持っていないから。具体的な自分の考えが無いから。(7)
- ・日頃問題を感じている内容なら参加したいが、知識が無い分野の会合には参加できないから。
- ・そのような会合は堅苦しいことが多く、本当の意見が通りにくいような感じがするから。
- ・利害関係ができそうで嫌だから。
- ・財政は厳しく、何ができるのか不安だから。
- ・意見を述べること、人との関わりが苦手であるから。(6)
- ・自分の意見を発言するのは難しいから。(2)
- ・時間的に余裕が無いから。(81)
- ・忙しいから。(仕事、子育て、介護、家事)(18)
- ・平日は、仕事があり参加しにくいから。(3)
- ・子どもが小さいので参加できない。(子どもを連れて行ければ参加可能)(8)
- ・子どもが小さいので参加できない。同じ立場の人が代弁してくれることを願う。
- ・日時が決まっても参加できるかわからないから。
- ・高齢者の参加より、若い人が参加し、その意見を取り上げて欲しいから。
- ・一度参加するとずっと参加しないとイケないような感じがするから。
- ・交通手段が無いから。(2)
- ・出向いていくのが大変だから。
- ・お金がかかるから(島嶼部)。(2)
- ・島嶼部の意見は、反映されにくいから。
- ・高齢のため。(12)
- ・病気であるから。(2)
- ・面倒くさいから。(9)
- ・季節により参加できないから。
- ・大変そうだから。
- ・引越してきたばかりでわからない。
- ・転勤が多く、ずっと今治市にいるわけではないから。
- ・興味はあるが、会合に参加するよりも、情報を得る方が性に合っているから。
- ・地域である問題が起きた時、「市長に会いたい」と申し入れをしたが、「市民には会わない」とのことだった。市民に会わない市長が市民の意見を聞くのか疑問だから。

【提案】

- ・難しい話でなく、もっと簡単に話してほしい。
- ・市全体のことで、広範でイメージがわからない。ある程度、会を細分化したらいいと思う。その方がいろいろな意見が出るのではないか。(2)
- ・教育、防災などは、各校区などの小さな単位で開いてほしい。
- ・能率のよい進行をして欲しい(遠慮のない発言、具体性、意欲)。
- ・情報公開を徹底し、何のための会合なのかを明確にしてほしい。(3)
- ・目的をより絞り込んだテーマにすれば趣旨に賛同する人たちが活発な意見を出すと思う。
- ・中四国エリアでのネットワーク意識が必要だ。
- ・出席者が多数の時は、小グループの話し合いを設けてはどうか。
- ・各種団体への委員就任依頼の際も、公募と同様に、レポートの提出を義務付けてはどうか。
- ・直接参加しなくても意見が伝えられたらいい。
- ・各種団体への委員依頼は中止すべき。
- ・委員への謝礼は基本的には無しとしてはどうか。(外部、学識経験者等は別枠で)
- ・会によっては駐車場、茶菓子代などを支給しているが不要ではないか。
- ・国政が行っている審議会のように、各テーマに沿ったオーソリティを集めて議論し、結果を出すことが望ましい。
- ・一度全てを廃止し、本当に今治市に必要な会を一から一つずつ立ち上げていく。委員も兼務せず問題ごとに本当に必要な人になるべき。
- ・市民に近い情報を、広報などを通じて詳しく掲載してほしい。行政と一体化することを願う。
- ・できるだけ多くの人々が立場を変えて、参加協力するのがよいのではないか。(3)
- ・肩書きでの参加が多い。それでは意見が出にくい。公募するのが一番望ましい。アトランダムに指名するのもいいと思う。
- ・複数の会に出席し、発言も無い委員がいる。委員の重複を避けてはどうか。(1人2委員会まで等、規定を設けるなど)。
- ・市民全員が参加できる会があればいい。個人ではなく、企業で参加するようにしてはどうか。市民全員が理解しないと意味がないと思う。
- ・一部の人のみで決定するのは良くない。具体的に数字で表すなど理解を促し、また、協力できる発信が必要だと思う。

- ・会合という形だけでなく、「市民参加」の形態の選択肢がほしい。会合以外で、簡単に意見が言えるシステムが欲しい。(3)
- ・アンケート、投書、メール、インターネットなどで参加できるようにしてはどうか。(2)
- ・地上デジタル放送になるのだから、テレビに流してアンケートを取ればいいのでは。
- ・アンケートなどで議題を決めれば、素直な意見が出るのではないか。

- ・学生なので参加できないが、意見を取り入れてもらえるのであれば、アンケートや意見書を書いてみたい。
- ・気付いたことを届ける所(文書等)を、市民に浸透させて欲しい。日常の細やかな気付きをどこへ言えばいいかわからない。
- ・会合の機会をもっと多くしてもらいたい。
- ・会合の報告は聞きたい。文面アンケートなどの資料も希望する。(2)

※①に○を付した場合

(3) 日時、場所など、開催に関して配慮してほしいことはありますか。

●開催日への希望

土・日・祝日 (41)	日中	18
	夕方以降	15
平日 (26)	午前中	2
	日中	24
	夕方以降	100
日中		7
夕方以降 (19時以降を含む)		33
具体的な曜日等を記入した方		9
第3日曜日		
月曜日		
水曜日		
金曜日の夕方以降 (4)		
週の初め		
週末		
いつでもよい		1

●拘束時間の希望

30分程度	3
1時間程度	20
2時間程度	52

●開催場所の希望

駐車場がある所	10
市役所庁舎以外	1
公民館・住民センター	6
今治市公会堂	1
旧市内	11
旧町村単位 (島嶼部でも)	31
ショッピングセンター	1
近隣の場所	8
みんなが知っている場所	1

●開催頻度

月に1度	2
月に2度	1
2ヶ月に1度	2
定期的に開催してほしい	2

●その他意見

- ・開催場所は多く設けたほうがいい。
- ・陸地部の人も、島嶼部人も無理なく参加できるところで開催して欲しい。
- ・参加を広報などで呼びかけて、旧町村単位で会をしたらどうか。
- ・旧今治市で行う場合は、交通費や交通機関の確保などを考えてほしい。
- ・より多くの市民が参加できるように、同じテーマの会を昼と夜に分けて、複数回開催してほしい。(4)
- ・説明する人を分けてでも開催する回数を増やしてもらいたい。(3)
- ・市民が参加しやすい設定(日時・場所)を工夫すべき。(5)
- ・一般市民の多くが参加できる日時を設定してほしい。(2) 平日の昼間はだめ。
- ・平日の昼間に開催すれば、「あて職」が多くなると思う。
- ・託児所があればいい。(2)
- ・子どもがいるので、内容を濃く短時間で行って欲しい。
- ・参加住民の都合を最優先すべき。
- ・他県のいい取り組みを知るため、学生(大学生)が地元に戻ってきた時などに話を聞いてはどうか。
- ・開催について理解しやすい情報を出してほしい。

問5 その他、感じていること、本アンケート実施についてなど、ご意見があればご記入ください。

【「本会（市民参加のまちづくりを考える会）」や「本アンケート」への意見】

- ・アンケートを取る限りは、きちんと市に意見を届けてほしい。(3)
- ・アンケート実施により、何をどうしていきたいのか。意見を集めるだけでは意味がない。実行していくことを望む。(2)
- ・行政を動かせるように頑張りたい。(3)
- ・行政が市民の声を吸い上げにくいのであれば、このようなアンケートをどんどん行ってほしい。
- ・行政主導のまちにならないよう頑張りたい。
- ・この類のアンケートは、今後もどんどん行って欲しい。応援している。(2)
- ・こういう活動があることはいい事で、参加されている方は素晴らしいと思う。(2)
- ・結果報告書がほしい。
- ・具体的に何をやるのか分からない。活動内容など不明。いつから活動しているのか。本当に市民の声を行政に届けられるのか。(3)
- ・「よりよいまち」というのが曖昧だ。
- ・質問が抽象的すぎる。もっと具体的に聞くほうが市民の考えが分かりやすい。関心あるテーマや参加したいイベントなど協力できるツールを聞いた方がいいと感じた。(2)
- ・ボランティアをしているが、「市民参加のまちづくりを考える会」からのボランティア依頼をされたことが無い。
- ・がんばって市民力を高めて欲しい。
- ・素晴らしい運動を教えていただいた。
- ・この取り組みを多くの市民に知ってもらいたい。
- ・私自身が参加できなくても、皆さんのような方がいることを誇りに思う。(2)
- ・積極的に参加している皆さんの意見を聞くことはとても参考になる。
- ・今さらなぜこのようなアンケート実施するのか。もう少し詳しい説明があってもいいのでは。
- ・市民を積極的に呼び込みアンケート調査をしてほしい。
- ・本アンケートに触れただけでもまちづくりに対する認識が深まった。
- ・市民参加のまちづくりのPRをしては。もう少し具体的で実現可能な目的が見えたらいい。
- ・顔の見えない市長に対し、このようなアンケートが力になるか不明。やっても意味がないならしない方がまだ。個人個人がしがらみを捨て、考え行動しないとダメだと思う。
- ・やるのが遅すぎる。
- ・くだらない。

【行政への意見】

- ・アンケート結果を反映させた会合にしてほしい。良い意見を取り入れ、実行してもらいたい。(2)
- ・市民の意見をまちづくりに活かして欲しい。(5)
- ・行政は色々な所で市民の意見を聞いてほしいし、行政のことを話してほしい。
- ・もっと市民の参加を促すよう工夫すべき。
- ・審議会・委員会があることを広報にて広く伝え、もっと意義ある会合にしてほしい。
- ・市民と行政事務局とが十分な対話ができる場を設けてほしい。
- ・市民の意見を行政が全部取り入れることは難しいが、少しは反映させてほしい。(2)
- ・このようなアンケートは行政が行なうべきだ。
- ・助成金など、支援に関する審議は特に改革が必要だと思う。募集内容・方法、審査方法・審査員について見直しをすべき。
- ・審議会等を行っているのは広報で見たことがあるが、決まった内容は全くわからない。
- ・話し合いの内容をどのように公開しているのか。
- ・どんな審議会・委員会があるか市民は知らない。行政はPR不足ではないか。
- ・市ホームページで会合について確認できるのか。
- ・行政は市民の意見を聞きたいと思っているのか疑問。聞いても市民の提案どおり実行しない。
- ・形だけの、台本があるような会議はしないほしい。
- ・行政は市民と向き合っておらず、公務員としての自覚がいまいちだ。市民一人一人の尊厳を重視する政治が望まれる。
- ・今治市は他県と比較してまちづくりに計画性、方向性が無い。時代遅れにならないよう、長期的な視野でまちづくりをして欲しい。(2)
- ・税金の使途が不透明。いい思いをしている公務員がいるのではないか。
- ・既得権が多い。
- ・無駄使いが多いと思う。
- ・今治市の借金はどのくらいあるか知りたい。
- ・市の窓口の対応をもう少しソフトにして欲しい。少し笑顔で対応してほしい。多すぎる職員の傲慢な態度に腹が立つことがある。(3)
- ・市長の仕事、職務内容が分からない。何をやっているのか教えてほしい。(3)

- ・市長の顔が見えない。もっと祭りや商店街に出向きよく見るべきだと思う。
- ・市政がよく見えない。もっと市民に分かりやすく情報を公開、提供してほしい。(4)
- ・情報公開など、全てにおいて他の市より遅れていると思う。
- ・意見を届けるアンケート箱を設置してほしい。
- ・市政に参加できるよう、行政が配慮してほしい。
- ・市広報などでいろいろな人の意見を聞くべき。
- ・市広報がだらだらしている。
- ・行政は市民参加の環境づくりをしていない。
- ・旧今治市がリードしすぎるのはよくない。(2)
- ・合併後、少しずつ行事などが簡素化しているようだ。私達の税金をもっと有効に使ってほしい。
- ・合併後、支所に職員が少なくなった。小さいところを切り捨てた政治を見直してほしい。(2)
- ・合併後、島嶼部は不便になり、何も良いことはない。役場の頃が懐かしい。(3)
- ・合併後、行政が遠くなった。行政のすることに時間がかかりすぎる。支所に決定権を持たせられないか。(2)
- ・各種事業が旧今治市中心で実施されるので、参加の際、交通費が負担となり参加しにくい。

【具体的なニーズ】

- ・夕張市のことがある。今治新都市開発事業に関して情報の公開をしてほしい。
- ・今治新都市開発事業を進める必要が本当にあるのか知りたい。どのように見直されたのか聞きたい。(2)
- ・今治新都市のSCは再考すべき。住民の意見が反映されていない。商店街がさびれるので反対。市民への説明不足を感じる。(8)
- ・大型店舗をつくっても、今治市が発展していくとは思わない。都会のまねをしないほうがいいのではないか。
- ・今治新都市開発は公約違反ではないか。(2)
- ・新都市は見直していない。今治市と合併して、借金を背負うだけだ。
- ・郊外の大規模店舗は、車に乗らない人にとっては無用である。
- ・自然破壊につながることは絶対にやめてほしい。
- ・今治中心部を活性化してほしい。
- ・商店街がさびれている。何とかしてほしい。(8)
- ・商店街に魅力がない。もっと楽しく気軽に、車でいける場所が必要だと思う。
- ・商店街の空き店舗を利用して、無料で高齢者が集える場所ができないか。
- ・歩いて商店街が楽しめるようにしてほしい。
- ・商店街を焼き鳥商店街、タオル商店街にし、高橋地区にイオン、イズミを誘致すべき。
- ・市外へ買物に行くことがあるので、専門店がほしい。
- ・3セクや土地開発公社の決算を公開すべき。
- ・赤字財政解決の取り組みを市民に知らせるべき。赤字財政解決の一つ天下規制を進めて欲しい。
- ・無駄な公共工事をやめてほしい。
- ・道路工事が多すぎる。
- ・今治市は駐車場を何とかしてほしい。
- ・道路の段差を無くしてほしい。
- ・中心市街地の小学校の統廃合についてのアンケートを取ってほしい。
- ・ゴミの分別が多少厳しいと思う。
- ・体育館、図書館の休館日をなくして欲しい。開館時間を長くして欲しい。24時間オープンにしてほしい。(職員は交代勤務)。(2)
- ・子育て支援を重視して欲しい。
- ・乳幼児の医療等、福祉を推進してほしい。
- ・救急医療を充実させてほしい。
- ・保育園の充実を図ってもらいたい。
- ・学童保育の時間を延長して欲しい。
- ・若者のための施設、若者が集う場所を充実させてほしい。(2)
- ・総合大学や企業の誘致を進めて欲しい。
- ・無料音楽スタジオのような自由で無料で使え、遊べるスペースが欲しい。
- ・年齢、分野、参加意向、内容等について共通の人たちとの交流の場がほしい。
- ・福祉関係の勉強会などに力を入れて欲しい。(2)
- ・市民の生活が潤うよう、福祉や教育などに税金を使ってほしい。
- ・耳が不自由な方のために講座があればいい。
- ・老人の行きやすい場所がほしい。
- ・スポーツ文化の発展を望む。
- ・文化施設やスポーツ屋内施設を充実させ、市外から来てみたいと思えるまちにして欲しい。.
- ・文化会館がほしい。
- ・選挙のハガキに公民館の地図が無いので、どこに行けばいいのかわからない。
- ・大西、菊間方面に活気がない。海岸を利用した海水浴場やキャンプ場を設置して欲しい。
- ・「おんまく」をもっと盛り上げてほしい。
- ・しまなみ海道利用料が高い。同じ市なので安くしてほしい。島嶼部の人は通勤や通院などで負担である。(2)

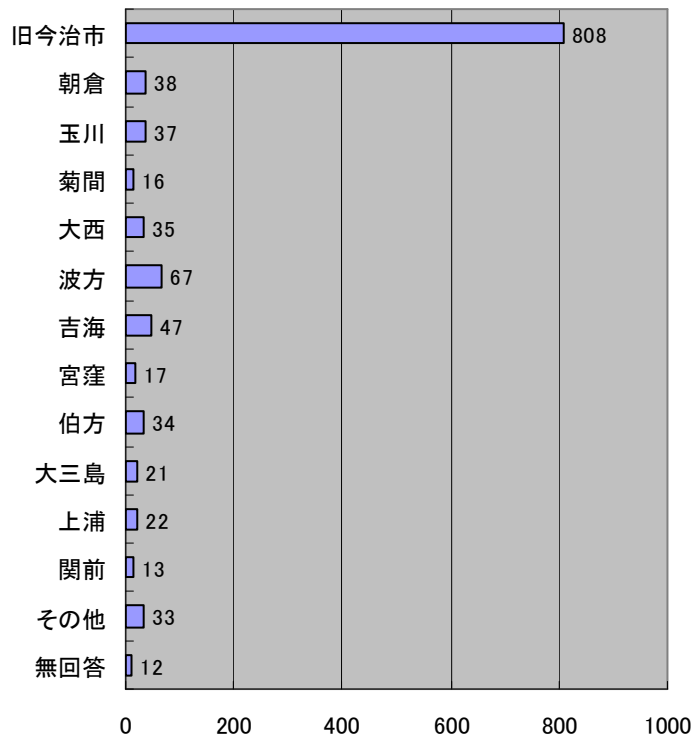
【その他の意見】

- ・様々な立場の人が集まる会になればいいと思う。
- ・行政が市民の意見を聞くことは当たり前である。ただ、若い人や政治に興味がない人はどうするのか。底辺からの意見を聞くことが必要である。
- ・市民が多く情報を共有することができ、活用する場、きっかけがあればいいと思う。
- ・自分自身、団体の代表として参加する場合、その会合の内容についてきちんと自分の意見や団体としての意見をまとめて参加すべきだったと反省している。
- ・多様性のあるまちであってほしい。一定の方向性を押しつけられれば反発が多いであろう。
- ・どのように変えていくのか具体的に決め、実行していくことが大切だと思う。(2)
- ・市民がよりよいまちにしたいと会合等を聞き、それが実際に何らかの形になったという成功事例を知りたい(今治市と他市両方において)。(2)
- ・先日、今治市議会を見学した。女性の方にも議会を傍聴してほしい。
- ・アンケート回答はいつでも協力できる。
- ・まちづくりに興味がある。できることは協力したい。
- ・数少ない、熱い思いのある方が色々な活動をしているので、もっと多くの方が活動してほしい。
- ・誰もが住みよいまちにするためには、市民はまちづくりにもっと参加すべきだと思う。(2)
- ・市民一人一人が行政(まちづくり)に参加する意識をもっと持ってほしい。
- ・意見を述べるだけでなく、自らの地域をよくする活動(清掃・児童の健全育成・敬老行事など)に積極的に参加すべき。
- ・たくさんの意見を届けるなど協力したい。
- ・行政にしてほしいことはあるが、自分たちでしなければならぬこともある。
- ・まず身近な活動に参加し、一人一人の顔が見えることが大切だと思う。
- ・近所が声を掛け合い、助け合える輪が広がるといいと思う。
- ・未来を背負う若者に意見を聞いてほしい。(2)
- ・大人の意見だけでなく、子どもの意見も聞くようにしてほしい。
- ・交通マナーが悪い。(2)
- ・今後、関心を持っていきたい。
- ・いつまでも「ここに住んでいてよかった」と思える今治であってほしい。(4)
- ・若者の人口が増え、会社(企業)も増え、今治が繁栄したらいいと思う。(2)
- ・もっときれいなまちになってほしい。
- ・今治に昔のような賑わいがほしい。
- ・活気のあるまちになってほしい。(3)
- ・便利だけど、無駄がなくエコロジーなよいまちにしたい。
- ・「市民参加」というフレーズが難しい。面倒なイメージがある。
- ・市民の意見が市政に反映されるとは思わない。(2)
- ・中心市街地活性化は、商店街の居住者自身の意識が持たれなければ意味が無いと思う。
- ・まちづくりに興味がない。
- ・他の市、県から来て、観る聞くことができる場所が無い。人が集まる町づくりにしたい。
- ・物質的に恵まれている現在、人に対する思いやりに欠けている。人と人との触れ合いの輪が広げられるよう、各地区に残る伝統行事にも気安く参加できるように進めてほしい。
- ・病気のため体が不自由だが、何かお手伝いできることがあれば参加したい。
- ・自分の生活で手がいっぱい、まちづくりに積極的に参加できない。
- ・ずっと住んでいる今治なので、まちづくりに参加したいがいつも人任せになっている。
- ・よいまちをつくるために、どういうことをしていけばいいか、考えてみたい。
- ・健康な間はまちづくりに参加してみたい。
- ・夕張市の二の舞にならないようにしたい。(2)
- ・財政が大変だと市民摸認知しており、不安を感じている。子どもの将来が不安だ。(2)
- ・今のままの今治市がいい。(4)
- ・自民党の議員の中には、あまり手を挙げる人がいない。
- ・陸地部と島嶼部との生活が違うことは、なかなかわかってもらえない。
- ・小地域(関前)の将来はどうなるのだろうか。

問4 あなた自身のことについてお伺いします。

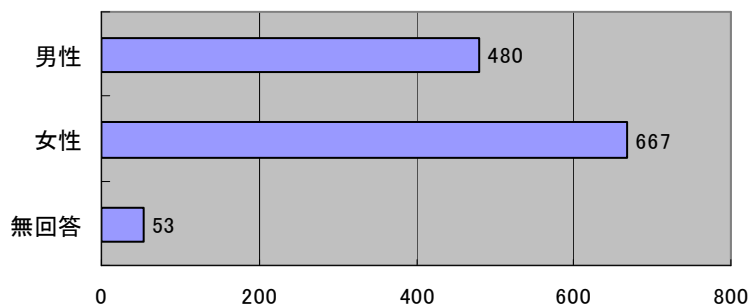
●住まい

旧今治市	808	67.3%
朝倉	38	3.2%
玉川町	37	3.1%
菊間町	16	1.3%
大西町	35	2.9%
波方町	67	5.6%
吉海町	47	3.9%
宮窪町	17	1.4%
伯方町	34	2.8%
大三島町	21	1.8%
上浦町	22	1.8%
関前	13	1.1%
その他	33	2.7%
無回答	12	1.0%
合計	1200	100.0%



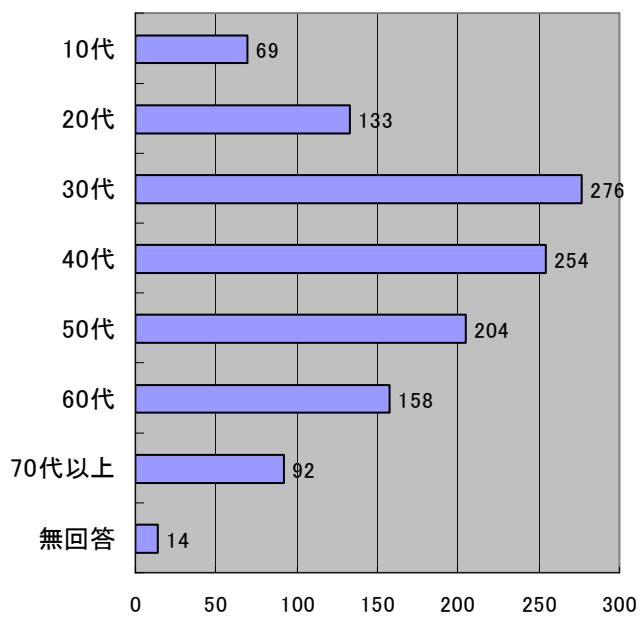
●性別

男性	480	40.0%
女性	667	55.6%
無回答	53	4.4%
合計	1200	100.0%



●年齢

10代	69	5.8%
20代	133	11.1%
30代	276	23.0%
40代	254	21.2%
50代	204	17.0%
60代	158	13.2%
70代以上	92	7.7%
無回答	14	1.2%
合計	1200	100.0%



●職業

公務員	42	3.5%
農林水産業従事者	29	2.4%
商工業自営者	137	11.4%
会社員	337	28.1%
学生	63	5.3%
主婦	290	24.2%
その他	223	18.6%
無回答	79	6.6%
合計	1200	100.0%

